

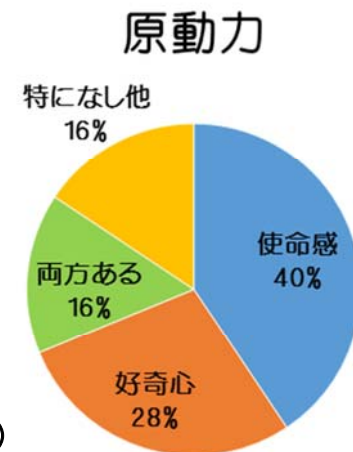
若手育成事業 活動報告 「地すべり地ウォーキングin地附山」



若手育成企画委員 加藤真彰
日本総合建設(株)

現在の仕事または勉強に対して、
どう感じていますか？

- 使命感がある
- 好奇心をもっている
- 特に感じるものがない
- その他



参加者アンケートより(回収数33)

1. 事業の趣旨・イベントの位置付け

若手会員が、
学会活動へ、
もっと関わりたくなる。

なぜ事業が
必要か？

若手が自ら考える

関わらない
原因は何か？

こういった
活動がよいか？

2. 若手を集めるために…

- そもそも若手が少ない
- 面白くないと来ない
- 忙しい、動きにくい
- 出費が厳しい

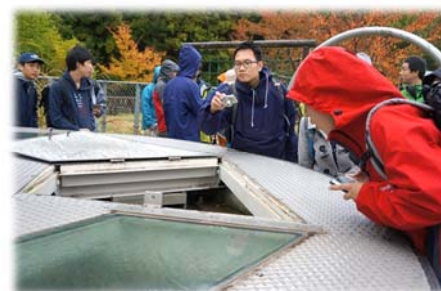
大学への
出前案内
1人1人への
声掛け

交通費
送迎バス
弁当

周知

待遇

内容



呼び込むための3本柱

3. コンセプト・企画内容

若手技術者が地すべりを学び防災を考える。
(そのための働き方も考える。)

日本地すべり学会中部支部 若手育成事業
地すべり地ウォーキングin地附山

【行事目的】 若手技術者が地すべりを学び防災を考える。
「地すべり地ウォーキング」
〜地すべり地ウォーキング〜
〜地すべり地ウォーキング〜

【開催】 2017年10月29日(日)
09:30~15:30

【対象】 若手技術者、学生、若手技術者
（定員50名程度、定員に達しない場合は開催中止します。）

【開催場所】 地附山(長野県上田市)
地附山(長野県上田市)
地附山(長野県上田市)

【内容】 1. 午前: 地すべり入門(講義+質疑応答+実習)
2. 午後: 地すべりウォーキング(実地)
3. 午後: 懇話会(自由参加)

【申し込み】 下の必要事項を記入し、お申し込みください。お申し込みは、お申し込み用紙またはメールでお申し込みください。
なお、申し込みは先着順となります。定員に達しない場合は開催中止となります。

申込書(氏名・年齢)

連絡先(TEL・Eメール)

居住地(市町村まで)

申込先: 関係機関 | 協賛機関: 日本地すべり学会 | 〒485-0892 愛知県豊田市中区上野 1-1-1

〜若手技術者が地すべりを学び防災を考える〜
「地すべり地ウォーキング in 地附山」を開催します！

日本地すべり学会中部支部では、主幹災害に対する知識の普及・啓発活動の一環として、若手技術者を対象とした「地すべり地ウォーキング in 地附山」を開催いたします。

地附山は、地すべり災害が頻発する地域であり、地すべり災害の被害が甚大です。地すべり災害の被害を軽減するためには、地すべり災害の発生メカニズムや、地すべり災害の発生メカニズムを学ぶことが重要です。

1. 日 時 平成29年10月29日(日) 9:30~15:30

2. 場 所 長野県 上田市 地附山(長野県上田市 2028-1-1)

3. 主 題 「地すべり地ウォーキング in 地附山」を開催します。

4. 目 的 若手技術者が地すべりを学び、防災を考える。

5. 対 象 若手技術者、学生、若手技術者
（定員50名程度、定員に達しない場合は開催中止します。）

6. 内 容 1. 午前: 地すべり入門(講義+質疑応答+実習)
2. 午後: 地すべりウォーキング(実地)
3. 午後: 懇話会(自由参加)

7. 参加費 無料(長野県外から参加する学生は交通費を補助)

申込先 関係機関 | 協賛機関: 日本地すべり学会 | 〒485-0892 愛知県豊田市中区上野 1-1-1

・重要性
・新規性
・ストーリー性

4. 当日の様子(屋内学習)

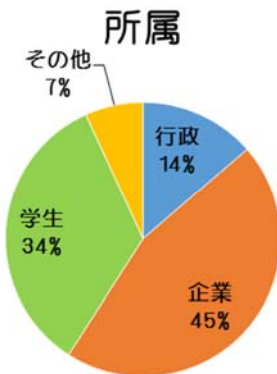
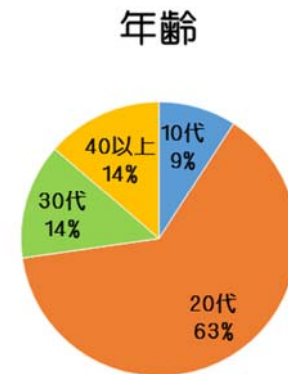


4. 当日の様子(トレッキング)



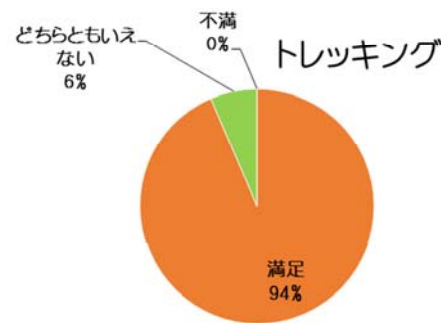
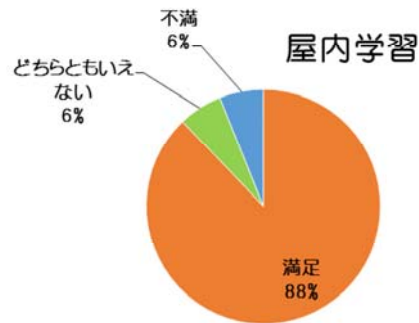
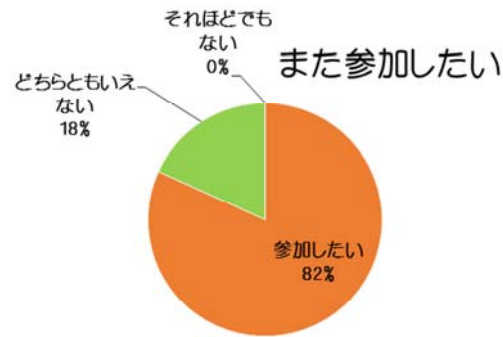
5. 参加者状況

参加者 : 申込み44人、実参加者39人
平均年齢 : 27.6歳



6. 参加者の声

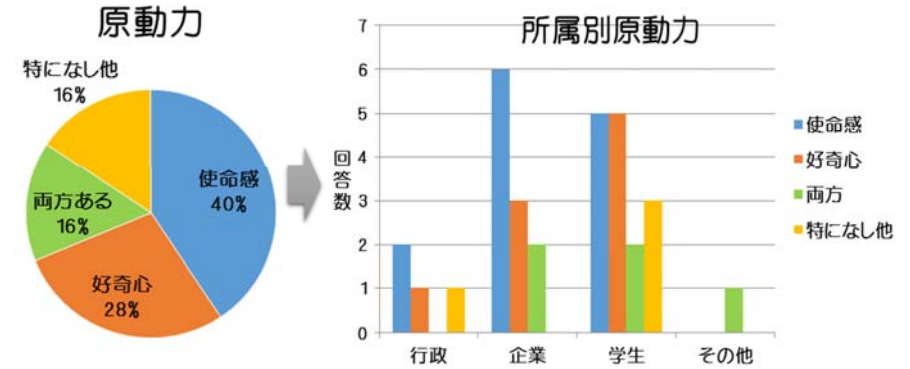
アンケートより
(回収数33)



7. まとめ

「両方ある」
若手が増えれば...

- 既に一定の関心はありそう
- まず動いてもらうことが課題
- 動かない原因は面白さを感じていないからでは？



8. 今後に向けて

- 好奇心をもって取り組める活動が必要
- 地すべりとのコラボ案

歴史、農業、棚田、運動、スイーツ、マラソン大会、
山菜取り、キャンプ、釣り、天体観測、鉱物・化石採集、
発電、米・酒、河川工学など



写真: 地附山地すべり冠頂付近から北長野市街地を望む